

平成23年度

阿南市中山間地域等直接支払事業の実施状況

平成23年度中山間地域等直接支払交付金の交付状況を中山間地域等直接支払交付金実施要領第12条の規定により公表します。

1 集落協定

(1) 協定数 26協定 (2) 対象面積 11,580a (3) 交付金額 20,125千円

集落名	対象面積 (a)	田			畑		交付金額 (千円)	主な共同取組活動の内容 (農業生産活動、生産性・収益の向上、担い手の定着等に関する事)
		急傾斜	小区画・ 不整形	緩傾斜	急傾斜	緩傾斜		
金石	167	19			148		168	水路・農道等の管理
水井	279	141			138		365	水路・農道等の管理
細野	469	299			158	12	652	水路・農道等の管理
成松	282	282					593	水路・農道等の管理、サポート体制の維持
喜来	620	620					1,042	水路・農道等の管理、その他
中喜来	141	141					237	水路・農道等の管理、その他
元信	1,382	1,283		62	37		2,788	水路・農道等の管理、サポート体制の維持
貞信	777	777					1,305	水路・農道等の管理
大根上	239	239					402	水路・農道等の管理
海老川	1,244	1,200		18	26		2,565	水路・農道等の管理、農作業の共同化、農業生産条件の強化、鳥獣害対策
秋山	135	92		20	23		238	水路・農道等の管理、サポート体制の維持
清貞	380	359			21		624	水路・農道等の管理
平川内	205	203			2		344	水路・農道等の管理
生谷	214	214					359	水路・農道等の管理
船頭ヶ谷	1,170	1,170					1,966	水路・農道等の管理、農作業の共同化、鳥獣害対策、非対象農家との連携
八原毛	540	540					1,135	水路・農道等の管理、協定農用地の拡大、農作業の共同化、新規就農者の確保、サポート体制の維持
香	236	236					398	水路・農道等の管理、農作業の共同化
平松・高瀬	180	180					302	水路・農道等の管理
働々	814	775		39			1,327	水路・農道等の管理、農作業の共同化
尻杭	333	248		85			472	水路・農道等の管理
長谷川	180	180					303	水路・農道等の管理
長谷川東	111	111					187	水路・農道等の管理
辺川	648	545			103		1,011	水路・農道等の管理、鳥獣害対策、水源地の保全
貝谷	356	347			9		593	水路・農道等の管理
赤崎	194	74			120		236	水路・農道等の管理
壺升ヶ森	284	219		65			513	水路・農道等の管理、サポート体制の維持、非農家の農業労働力支援

※面積は1a未満切り捨て、交付金額は千円未満切り捨ててあります。

2 個別協定

(1) 協定数 2協定 (2) 対象面積 49a (3) 交付金額 102千円

◇中山間地域等直接支払事業とは、耕作放棄地の増加等により多面的機能の低下が特に懸念されている中山間地域において、多面的機能の維持・増進を一層図るため、自律的かつ継続的な農業生産活動等の体制整備に向けた前向きな取組等を推進することを条件に、農地の生産条件、耕作面積に応じた額を受け取ることができる制度です。

問い合わせは 農林水産課 (☎ 22-1598) へ

中山間地域等直接支払 制度の認定申請について

中山間地域等直接支払制度は中山間地域等の農用地において傾斜、面積等一定の要件を満たし、5年間以上農業生産活動を続けることを約束した農業者等に対して、交付金が交付される制度です。

本年度、新たに当該制度の認定申請を希望される集落は、6月29日(金)までに集落協定認定申請書の提出が必要となりますので、農林水産課までご相談ください。

問い合わせは 農林水産課
(☎22-11598)へ

農業者年金に 加入しませんか

メリット

- ・少子・高齢化時代に強い積立方式の年金
- ・終身年金で80歳までの保証付き
- ・支払った保険料は全額社会保険料控除
- ・手厚い政策支援で保険料に国庫補助も

加入条件は 次の①～③のすべてに該当する方

①国民年金第1号被保険者

②年間60日以上農業に従事している方

③20歳以上60歳未満の方
問い合わせは 農業委員会事務局 (☎22-3790) または、最寄りの農協へ

農業者年金の現況届の提出は6月1日～30日。
農業委員会事務局は那賀川支所に移転しています。

平成24年度所得証明書 等の発行予定日

▼所得証明書 6月1日(金)～6月8日(金)

▼所得課税(非課税)証明書 6月8日(金)

※証明書申請時に本人確認を実施していますので、公的証明書(免許証、保険証等)をご持参ください。

問い合わせは 税務課庶務係
(☎22-11114)へ

平成24年度 戦没者追悼式

戦没者の霊を慰め、平和への誓いを新たにします。関係の方へご出席ください。

日時 6月23日(土)午前10時～

場所 文化会館(夢ホール)

問い合わせは 市民生活課
(☎22-11116)へ

市長通信

お元気ですか



阿南市長
岩浅嘉仁

沖縄やんばる海水揚水発電所

福島原発事故の影響で、今年の夏は節電頼みの不安な夏が予想されます。

4月下旬、私は、沖縄本島北部国頭村にある世界初にして唯一の海水揚水発電所を視察してまいりました。3年前から計画していましたが、台風等で延び延びになり、今回やっと実現することができました。

本市と関係深い電源開発株式会社建設・運転を行うこの発電所は、上部調整池と海面との有効落差136メートルを利用し、使用水量毎秒26立方メートルにより最大出力3万キロワットの発電を行います。

揚水発電とは、夜間などの電力需要の少ない時間帯の余剰電力を利用して上部調整池へ水をくみ上げておき、電力需要が大きくなる時間帯に上

池ダムから水を導き落とすことで発電する水力発電方式です。現在、日本には40力程度の揚水発電所があり、最大出力は合計約2594万キロワットと、原子力発電所のおよそ26基分に当たるといわれていますが、海水を利用して

いるのはこの施設だけです。最近では、河川を利用した揚水発電所は、地形・地質および河川環境面から、その立地は次第に制約を受けつつあります。

一方、四面環海の日本は、海岸線の地形が急峻な所が多く、海水揚水発電に有利な面を有しています。

100の揚水電力で70程度の発電ができて、30%程の電力ロスがあつたり、海水を利用するため耐食性(錆対策)が要求されるなどの問題点がありますが、沖縄やんばるの自然豊かな地域に建設しているため、万全の環境対策を構じ、小動物が道路の側溝に落ちてもすぐはい上られるように傾斜側溝を設けるなどの細かい配慮もなされています。



上空から見た沖縄やんばる海水揚水発電所。